

◎ ZEH普及率目標 (毎年度)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
ZEH受託率	10%	20%	30%	50%

◎ ZEH 普及実績報告

2018年(平成30年度)ZEH普及実績は0%でした。

2019年(令和元年度)ZEH普及実績は0%でした。

2020年(令和2年度)の普及実績目標を達成できるよう取り組んでまいります。

◎ ZEH 普及策

①、ZEHの周知、普及に向けた具体策

- ・地域やメーカーなどのイベントへ積極的に参加しZEH住宅について広く学びます。
- ・自社イベントの開催やホームページの活用でZEH住宅への取組を内外へ発信します。
- ・定期的な施主様、OB様との交流会を通じて未来の住宅について意見交換を行います。

②、ZEHのコストダウンに向けた具体策

- ・ZEHを構成する高性能断熱材、サッシ、ガラス、高効率給湯設備や太陽光などをモデルプランとして標準・規格化し、提案を簡素化する事でコストダウンを図ります。

③、その他の取り組み

- ・ZEHの普及に向け上記に取り組みつつ、個々の建築地にあつたご提案を通してお客様の住宅の更なる省エネ化、高効率化を進めてまいります。

◎2020年基準「ZEH」ネットゼロエネルギー住宅推進について

有限会社矢部建築は永年の技術と経験を活かし、住まいのメンテナンスや耐久性にも配慮した、自然素材や最新機器を融合し、歳月を重ねていくつれても暮らしを楽しみ、さらに環境や健康に配慮した、家計にも優しい住まいの実現へ進化を続けていきます。

これらの趣旨に基づき、「エネルギー基本計画」において「住宅については2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅「ZEH住宅」の実現を目指す」とする政策目標を推進するために矢部建築では2020年までZEH住宅の設計施工を年間50%を目標とし、一層の環境に配慮した省エネルギー住宅の普及拡大と地球温暖化や環境エネルギー問題の解決に向けて、さらなる価値の創出と強化に努めてまいります。